

「統計データ利活用研修会」を開催

7月25日（木）及び26日（金）に、統計データ利活用センターにおいて、「統計データ利活用研修会 ―データサイエンティストに学ぶ統計データ分析の基礎―」を開催しました。

本研修会は、公務員を対象とし、統計研究研修所との共催により開催したもので、近畿圏を中心に各日30名ずつ、合計60名が受講しました。

研修会ではPCを用いた演習を行い、受講者は、e-Stat及びjSTAT MAPの利用方法や、政府統計（e-Stat）データを用いたエクセルによるデータ分析方法などを学びました。

1. 次第

<7月25日・26日共通>

午前の部 10:00~12:30

1 開会

2 挨拶 統計データ利活用センター長 谷道 正太郎

総務省統計研究研修所次長 伊達 隆之

3 「e-Stat（政府統計の総合窓口）の利用」

講師：総務省統計局統計情報システム管理官室 徳方 宏紀

4 「jSTATMAP（地図で見る統計）の利用」

講師：独立行政法人統計センター共同利用システム課

地域・標準係長 武田 紀子

午後の部 13:30~16:00

5 「政府統計（e-Stat）データを用いたエクセルによるデータ分析の演習」

講師：和歌山県立医科大学教授 下川 敏雄 先生

6 閉会

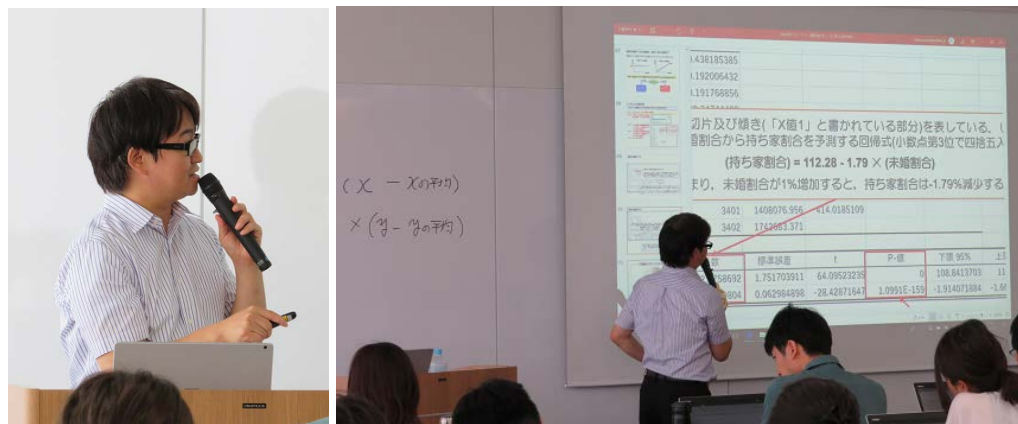
2. 研修の様様



e-Stat（政府統計の総合窓口）の利用
（統計情報システム管理官室 徳方事務官）



jSTATMAP（地図で見る統計）の利用
（（独）統計センター 武田係長）



統計データ分析の演習
(和歌山県立医科大学 下川教授)